

醒泉だより



醒泉自治連合会
発行者 渡邊 寛
編集 広報委員会

毎年、社会福祉法人下京区社会福祉協議会から助成金をいただき、広報誌作成の一助にいたしております



醒泉自治連合会
ホームページ



醒泉広報
Instagram
フォローお願いします

とうございました。
不手際で、ご迷惑をおかけしたところもありますが、反省点として来年に繋げたいと思っています。

来年もよろしく願います。



ル」その他少年補導の「射的」が加わり、子どもたちに魅力を加えた、祭りになったかと思えます。
今年も大勢の皆様にご参加いただき、本当にありが



二次元コードより
ホームページ掲載の
当日の写真などが
ご覧いただけます。



令和7年9月14日（日）
に下京雅小学校のグラウンドをお借りして、「2025 祭・ザ・セイセン」を皆様のご協力を得て行なう事ができました。
当日は、雨が心配されま



したが、準備中に少しパラッと降っただけで、開催中は心配が吹き飛ばされる熱気で、いっぱいでした。
今年は昨年同様、下京消防署のご協力を得て「ミニ消防車・なりきり消防士」



下京青少年活動センターのご協力で「重さピタリゲーム・サマー釣り」京都デザイン&テクノロジー専門学校のご協力で「缶バッジ作り」ALSOKのご協力で「生ビー

令和7年度 特別企画

前田昌弘先生

講演・勉強会
まちづくり委員会

令和7年8月20日（水）
下京雅小学校1階会議室
において、京都大学大学院人間・環境学研究所 前田昌弘先生をお招きし、「防災まちづくりの葛藤（モヤモヤ）を共有する（インクルーシブな避難所運営をめざして）」をテーマに、まちづくり委員会特別



企画の講演・勉強会が開催されました。
前田先生 御自身も、下京区有隣学区（五条河原町）に在住で、有隣自治連合会や有隣まちづくり委員会の皆さんと協力し、防災まち

づくり計画の実践や避難所運営マニュアルの作成に関わられたそうです。それらの経験の中で、それぞれの価値観の違いによる色々な葛藤（モヤモヤ）を感じられました。

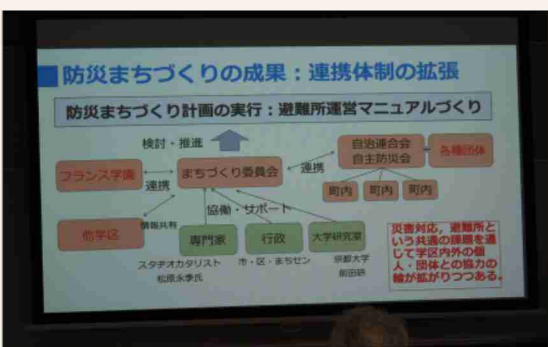
まちづくり活動や避難所運営を考える中で出てくる葛藤（モヤモヤ）に対して、葛藤の共有と2つの方向性を示されました。

①先送り（判断の一時保留）意見などの対立を顕在化させない
②決断（暫定的な価値判断）多様な意見、地域として価値判断（ただし、決断は未



来を拘束するものではなく、適時見直しや更新をされる余地を残しておく

その後の質疑応答では、沢山の質問が委員会の皆さんから出て、前田先生と内容の濃いディスカッション



二次元コードより
ホームページ掲載の
当日の写真などが
ご覧いただけます。



することができました。今後も、まちづくり活動をしていくうえで、どんどん葛藤（モヤモヤ）が出てくると思いますが、皆さんと一緒に共有しながら、進めていきたいと思っています。



二次元コードより
ホームページ掲載の
当日の写真などが
ご覧いただけます。



あるスイカ（ビーチボール）にバット（ビニール製）で一撃！楽しい時間を過ごしました。
切り分けられたスイカをみんなで食べてから、花火をして終わりゆく夏を楽しみました。



親子あわせて120名あまりの参加の中、子どもたちは目隠しをして、背丈ほども

花火と スイカ割り のつどい 少年補導委員会

令和7年8月31日（日）

午後6時より下京雅小学校のグラウンドで、夏の名残を惜しむ、「花火とスイカ割り」のつどいが開催されました。

令和6年度 防災訓練

自主防災会

令和7年3月2日

(日)に学区民総合防

災訓練が行われました。

午前8時30分、京都市

に地震が発生したとの
想定で、町内ごとに
「地域の集合場所」に
集まり、避難者数をWeD
フォームから連絡し、
醒泉学区の指定避難所
である京都下京雅小学
校に向かいます。

午前9時より、各町
内の避難者数の確認を

した後、下京区長をは
じめとして、多くの来
賓の皆様にご同席いた
だき、開会式を行いま
した。防災協定を結ん
でいる、アーバンホテ
ル京都五条プレミアム
の関係者の方も出席い
ただきました。ありが
とうございます。

開会式の後、3班に



分かれて、3つの訓練
に参加してもらいまし
た。

「起震車と消火器訓練」

「マンホールトイレの
使い方」

「避難所運営のワーク
シヨップ」

各訓練を回った後、
「給食訓練」としてア
ルフアー米でのわかめ

ご飯を配布して、閉会
となりました。

毎年、防災訓練を実
施していますが、繰り
返し実施して防災につ
いて考えることで、い
ざという時に役立ちま
す。防災について備え
ること、顔見知りが学
区内に増えることは、
非常時にはとっても重
要なことなんです。

ホームページに、マ
ンホールトイレ設置訓
練ビデオを、掲載しま



すので、御覧ください。

3000リットルの貯水に、
3日分の排泄物を下水
に流します。3日分
3回分しか流せない
ということは、避難所
の避難者の数が多けれ
ば、すぐに貯水庫の雨
水はなくなりますね。



二次元コードより
ホームページ掲載の
当日の写真などが
ご覧いただけます。

ひだまりカフェ

社会福祉協議会 民生児童委員会
シニアクラブ

令和7年6月1日

(日)に、南柿本下之
町にあるタナカクリン
アップさんの駐車場を
お借りし、初めての
「ひだまりカフェ」を
開催しました。

いままで下京雅小学
校でのイベントが主で
したので、南柿本町あ



たりのご高齢の方には
参加しづらいとのこと
がありました。

そこで、今回から南
柿本下之町あたりで何
かイベントをしたいと
考えました。

ただお茶を飲みなが

ら、お互いにお話をす
ると言うイベントでし
たので、お集まりいた
だけるかが不安でした
が、シニアクラブや民
生児童委員会のご協力
を得て、20名程の方に
お集まりいただき、楽
しい時間が持てました。



また、シニアクラブ
から修徳学区の向井さ
んに声を掛けていただ
き、向井さんと豊島さ
ん(醒泉)によるマジッ
クを見せていただき、
その後向井さんからク

イズもして頂き、なお
一層楽しい時間を持て
ました。



参加をお待ちしていま
す。



二次元コードより
ホームページ掲載の
当日の写真などが
ご覧いただけます。

餅つき大会

少年補導委員会

令和7年1月26日(日)

に下京雅小学校で、少年
補導委員会主催で「餅つ
き大会」が行われました。

役員の方々が、10時か
らみんなに食べて頂ける



よ



う、朝早くから用意をさ
れていました。

当日は、およそ100名
の方が来られ、ぜんざい・
きな粉・カレーの餅を
おいしそうに食べてお
られました。子どもたち
も餅つきに参加して、重
いキネを持って楽しそう
についておられました。



二次元コードより
ホームページ掲載の
当日の写真などが
ご覧いただけます。

見守り隊ありがとう

交通対策協議会

今年も、下京雅小学校
の1年生の皆さんが、見
守り隊の皆さんに「あり
がとうの言葉」を伝えた
いと頑張つて絵や文を作
ってくれました。

下京雅小学校の醒ヶ井
通り側と油小路通り側
に掲示されています。お
近くを通られたら、ぜひ
見てあげてください。



二次元コードより
ホームページ掲載の
当日の写真などが
ご覧いただけます。